

# こもれび

若草中学校ほけんだより No.10  
2021年2月19日発行 文責 大森

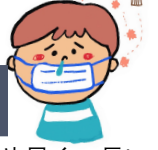
## 2月号



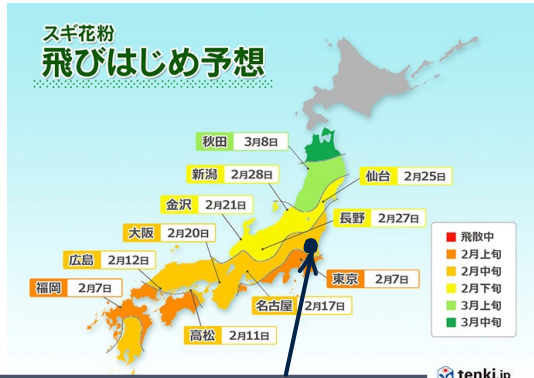
### 春の訪れ 花粉症の季節到来

春の訪れを感じる季節となり、生徒たちの中には、花粉症の症状が見られるようになりました。花粉症でだるさや微熱が出ることもあり、風邪と見分けるのが難しいですね。目の粘膜が腫れるなど、勉強に集中できない場合には早めに医療機関へ行くようにしましょう！

### 2月20日『アレルギーの日』アレルギー特集



### 2021年 花粉飛散予測



暖冬だった影響で、例年よりもやや早く、長い期間飛ぶ予報となっています。スギ花粉は2月中旬、ヒノキ花粉は3月中旬がピークになりそうです。受験生で花粉に苦しんでいる人は、早めの対策を心がけていきましょう！

### 栃木県は2月中旬から飛び始め

tenki.jp  
2021年1月20日

### 「花粉・食物アレルギー症候群」 知っていますか？

花粉症の人が、花粉が飛んでいる時期(2~5月)に、リンゴ・サクランボ・モモ・キウイフルーツ・マンゴーなどの果物を食べると口の周りがチクチクしたり、かゆくなったりします。そのような症状を総して「花粉・食物アレルギー症候群」といいます。強い症状の場合、のどがつまり咳が出ます。



アレルギーも風邪も花粉症も生活習慣を整えることが、何より大切です!!

多く場合、口の中の違和感が症状として現れますが、時に呼吸困難やじんましん、嘔吐などのアナフィラキシーショック(全身症状)を起こすことも。給食を食べていて口の中に違和感を感じたらすぐに保健室に来てください。



### 風邪？花粉症？チェックリスト どんな違いがあるのか知って早めに対処しよう！

風邪	花粉症
【くしゃみ】風邪ではあまり続かない。 花粉症では繰り返しくしゃみが出る。	
【鼻水】風邪ではねばねばした黄色い鼻水。 花粉症ではサラサラで透明な鼻水。	
【目の症状】風邪では目の症状は見られない。 花粉症ではかゆみ、目の充血、涙が出る。	

# 若草中 保健委員会 コロナ差別撲滅運動

シトラスリボン  
Citrus Ribbon  
Project



先日の生徒総会でお知らせしたシトラスリボンプロジェクト(HP掲載)。反響が大きく、じわじわと学校中に広がっています。

コロナ差別は、コロナへの不安と恐怖の連鎖が原因であり、大きな社会問題となっています。

## 「コロナ感染は自業自得」日本11%、米英の10倍

「コロナに感染するのは、本人が悪い。」昨年3～4月の時点で、そう考えていた人の割合が、他国と比べて高かったという調査結果がありました。コロナ感染による差別や偏見の原因には、こうした意識が関係していると研究者がまとめています。

国内のコロナ感染第1号が出てから、約1年が経過しようとしています。しかし、未だにコロナ感染者への差別や嫌がらせなどが存在します。例えば、被害者の個人情報などを調べ拡散したり、引っ越すように張り紙を貼ったり…。そのような社会では、コロナ感染を隠して職場に行ったり、あえて検査を受けなかったりする人も増えます。結果的に、感染拡大を食い止めることができず、悪循環となってしまいうでしょう。

たかがリボン、されどリボン！  
身近にコロナ感染があっても、  
安心して暮らせる学校を目指そう！



どんなに気をつけていてもコロナに感染する可能性があり、私たちが闘っているのはウィルスであることを忘れてはいけません。

コロナ感染で学校から離れた生徒が、安心して帰ってこられる学校でありたいですね！シトラスリボンを通して、コロナへの正しい理解が進み、優しさや思いやりの輪が広がることを祈っています！



←シトラスリボン  
プロジェクトHPはこちら



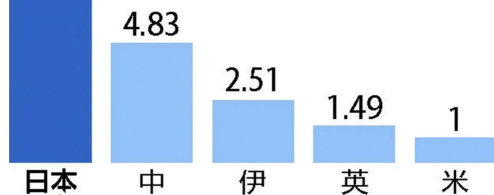
←シトラスリボンの  
作り方はこちら



## 「感染は自業自得だと思う」と答えた人の割合(%)

※三浦麻子・大阪大教授らの研究グループの調査による

11.5



あなたはこの結果を  
どう思いますか？



リボンは保健委員を中心に、希望者が  
ジャージや制服・筆箱などに付けています。  
興味がある人は保健室に来てください！

